



聖心女子大学

University of the Sacred Heart, Tokyo

2024年度

一般選抜 解答と講評

目次

【3教科A方式】

国語	p. 1
英語	p. 3
日本史	p. 5
世界史	p. 7

【3教科B方式】

国語	p. 9
英語	p. 11
日本史	p. 13
世界史	p. 15

【総合小論文方式2月期】 p. 17

【総合小論文方式3月期】 p. 19

一

【解答】

問一 (1) ④ (2) ③ (3) ③ (4) ③ (5) ④

問二 (6) ひごう (7) せば (8) すべ (9) せじ (10) えたい

【講評】

出題された漢字は、日常的に使用されるものです。問一は、問題文の傍線部と同じ漢字を含むものを、5つの選択肢から選ぶ問題でした。(1)(4)の正答率がやや低かったものの、問一全体としては6割程度できていました。問二は、(6)(9)の正答率がやや低かったものの、問二全体としては7割程度できていました。大問一は、漢字の読み書きを問うとともに語彙力を問う問題でもあります。日頃から読書などを通して語彙の知識を増やしておくといいでしょう。

二

【解答】

問一 ア ② イ ① ウ ⑤ 問二 ④ 問三 ①・③(順不同)

問四 人間の心の～いだろう。 問五 下の講評を参照 問六 ④ 問七 ⑤

【講評】

問一で正答率が低かったのはウです。兄が久緒を脅かすのに効果的な四字熟語を選びます。問二は傍線部Aの内容と一致する選択肢を選びましょう。問三は、空欄イのように大人びた久緒の言葉づかい、兄の言葉に半信半疑なさまを示す記述を捉えましょう。問四は本文の最後の2行から抜き出します。いったん消えた不安が夢の中で再燃しました。問五は、久緒が世間の人々の目から隠したいものを、蟻塚を踏み潰す行為と結びつけて答えます。問二で答えたように蟻塚は人間社会に重なります。問六の④は「冷える」の連用形「冷え」を重ねた語で、擬音語・擬態語ではありません。問七の文学史問題は、最も新しい時代の文学者は誰か、と考えるとよいでしょう。

三

【解答】

問一 A ⑤ B ① C ④ 問二 a ⑦ b ① c ⑤ d ④ e ③ f ⑨

問三 (1) ① (2) ② (3) ③ (4) ③ (5) ② 問四 ②・④(順不同)

問五 下の講評を参照 問六 ⑤ 問七 ④

【講評】

問一は古文単語の、問二は文法のそれぞれ基本問題です。問二はよくできていましたが、問一Bの正答率が低かったです。「さらなり」の意味を押さえておきましょう。問三は主語

を問うもので、文脈の理解を確認しています。(3)の正答率が低かったのですが、「思し」が尊敬語であること、これが光源氏の台詞であることから、自ずと絞られるはずです。問四は和歌の説明ですが、二首の和歌の対応を考えた上で「つま」の意味を確認してください。問五では、光源氏が「麗景殿女御邸に参上すべきだった」と述べていることを押さえ、「なほ」「はべり」の意味を訳出してください。問六は本文全体の内容理解を問うものです。問七は基本的な文学史の問題です。

四

【解答】

問一 A ② B ③ C ⑥ 問二「命を大切にする価値観」 問三 下の講評を参照

問四 ① 問五 ⑤ 問六 ②・⑤ (順不同)

【講評】

問一は前後の文脈を読み取った上で選びます。正答率は高かったです。問二は、似たようなフレーズが多い中、10文字の箇所を見つけることがポイントです。問三は子どもを大事にする理由を聞いているので、なぜ子どもが大事なのかを答える必要があります。つまり、子どもは死にやすいからです。一生のうちで死にやすい時期を守ることで、全体として数が増えるという説明をしてください。問四は心配するという意味の言葉を探します。正答率は他よりやや低めでした。問五は本文の内容を具体的に考えてみる問題です。問六は全体の論旨が理解できているかどうかを問う問題ですが、正答率は高かったです。

A 方式は従来通り大問 3 題が出題され、2 題は論説文で 1 題は会話文です。ある程度の長さの文章を読み、要点を把握すること、そして、考えたことを自分の言葉で論理的に説明できる力が要求されます。受験生の皆さんは、日頃から読む・書く・聞く・話すの四技能にわたって英語を使いこなせるように心がけ、語彙、文法をしっかりと体得するようにしましょう。

I.

【解答】

問 1 (A) abundant (B) standardize (C) horror (D) resignation (E) attractive

問 2 1. ③ 2. ① 3. ③ 4. ②

問 3 ④

問 4 マウスをクリックすれば何でも買えて、家に配達してもらえる世界では、デパートが 20 世紀と同じぐらい重要になることはもうなさそうである。

【講評】

デパートが 19 世紀後半から 20 世紀にかけて栄えたものの、ディスカウントストアやショッピングモールとの競争に勝てず、閉店していった経緯を解説した文章です。問 1 は派生語を書く問題です。派生語によく使われる接尾辞をまとめて整理・復習しましょう。このような文法的知識は、読解や作文でも必要になるものです。問 2 は内容理解の確認、問 3 は本文中の語句の意味に近いものを選ぶ問題です。問 4 は日本語訳。“In a world where”の where は関係副詞、“it is ~ that”は形式主語構文です。注意点として、“unlikely”の意味を取り違えている解答が相当数ありました。なお“as they were”と過去形で書かれているように、現在は 21 世紀であり、20 世紀を振り返る内容であることに留意しましょう。

II.

【解答】

問 1 (A) ① (B) ④ (C) ④ (D) ① (E) ③ (F) ①

問 2 (ア) ④ (イ) ② (ウ) ③ (エ) ② (オ) ①

問 3 17) ② 18) ③ 19) ⑤ 20) ⑨ 21) ⑧ 22) ④ 23) ⑦ 24) ①

問 4 ③

【講評】

会話文の慣用句や語法を問う問題です。日頃から英会話によく馴染んで、日常的によく使う言い回しを体得するようにしましょう。問 1 (E) は妥協するという意味です。問 2 (ウ) “For a start, ~” は「まず第一に」という意味で、理由などを列挙するときに使います。問 3 は会話文の要旨を表す文章の空所補充で、22) には “disagree” という動詞が入ることに注意しましょう。問 4 は本文の主題を問う問題です。全体の会話から要点を掴みとる必要があ

ります。

III.

【解答】

問1 (ア)② (イ)③ (ウ)④ (エ)①

問2 (1)③ (2)④ (3)① (4)③ (5)②

問3 (A)② (B)④ (C)④ (D)④

問4 ②,③(順不同)

問5 (Answers vary)

【講評】

持続可能な生活がしばしば話題になりますが、この文章は Spodek 氏の冷蔵庫を使用しない生活を紹介し、それに対し批判的、懐疑的な意見にも触れつつ、持続可能性について考察しています。問1、問2は内容理解と文法を問う空所補充問題。問1(ア)は“identify A as B”で、冷蔵庫がアパートで最も電力を消費していると特定したという意味です。問3はそれぞれの表現に近い意味を選ぶ問題で、問4は本文の内容についての正誤問題。問4の③は正答率があまり高くありませんでしたが、Spodek 氏はもともと vegan であることに注意しましょう。問5は毎年出題されている英作文問題です。ほとんどの受験生は、冷蔵庫を使用しない生活を試すことはできないという立場から、理由をあげて意見を述べていました。英作文は、基本的文法(単数 vs 複数、冠詞の要不要、主語の人称と数に応じた動詞の形) はもちろんのこと、論理的に文章が構成されたパラグラフとして書くことを意識して、日頃から練習を積みましょう。

(I)

【解答例】

問1 ア 百済 イ 埼玉 ウ 大宝 エ 藤原道長 オ 渋川春海(安井算哲)

問2 (a) ③ (b) ④ (c) ① (d) ③ (e) ② (f) ② (g) ④ (h) ② (i) ③

問3 (1) 須恵器 (2) 武

(3)それぞれの天皇が時間を支配していることの正当性を示そうとしたため。

(4) 方違(え) (5) 本所

【講評】

原始時代から江戸時代までの「暦」に関する文章を読んで解答する問題です。問1ではウの「大宝」があまりできておらず、「大宝律令」という不注意なミスも目立ちました。問2では、摂政・関白に関する(g)の正答率が低かったですが、正答の④だけが時代が離れていたためでしょうか。文章で答える問3の(3)は、「天皇」「正当性」という語が適切に使われていれば正解としました。

(II)

【解答例】

問1 (A) 東山 (B) 安徳 (C) 北条時政 (D) 観応の擾乱 (E) 濃絵

(F) 甲州法度之次第 (G) 支倉常長

問2 (a) ① (b) ③ (c) ② (d) ② (e) ③ (f) ④ (g) ④ (h) ① (i) ③

(j) ① (k) ②

【講評】

問1については(C)の解答を「北条義政」とする、(G)の解答を「田中勝介」とする誤答が目立ちました。(F)については「信玄家法」などの解答でも正答としました。

問2については(c)(d)(e)(f)(j)の正答率が低く、特に(e)は難問でした。用語集などを確認する必要があります。(j)については「直接的に」という言葉を見落とさないことが重要です。

(III)

【解答例】

問1 (a) 新井白石 (b) 安藤信正 (c) 田沼意次 (d) 保科正之 (e) 松平定信

問2 (ア) ④ (イ) ② (ウ) ② (エ) ① (オ) ③

問3 (あ) ③ (い) ② (④も正答) (う) ④ (え) ① (お) ④

問4 ①

問5 ④

【講評】

江戸時代初めから幕末維新时期にかけての政治史に関する文章を読んで解答する問題です。記述式の設問では、(b)が難しかったようです。(b)は、文久2年(1862)に発生した坂下門外の変より前の安政期の事柄と混同する解答(井伊直弼など)が目立ちました。マーク式の問3は(あ)の正答率が低く、誤答として①を選ぶ割合が比較的高かったです。正徳の治の貨幣改鋳は、金の比率を減らした小判の鋳造が物価の騰貴を招いたため、金の比率を慶長小判と同質量に戻すという内容でした。江戸時代の政治史の流れを、当時の社会が抱える問題と合わせて理解し、整理しておきましょう。

なお、問3(い)の選択肢④の東禅寺への襲撃は、1861年だけでなく、坂下門外の変の後の1862年にも発生しているため、④も正答としました。受験生のみなさんには深くお詫びいたします。

(IV)

【解答例】

問1 ア 自由党 イ 護憲(憲政擁護) ウ 関東大震災

問2 (a) ④ (b) ① (c) ④ (d) ② (e) ① (f) ① (g) ④ (h) ④
(i) ④ (j) ②

【講評】

官僚政治家後藤新平の生涯をもとに近現代日本について基本的なことがらを問いました。問1では「護権」という誤記も見られました。憲法に基づく政治を守れという意味の「憲政擁護」が元の表現です。用語の意味をしっかりと理解しましょう。問2の(a)では奥羽越列藩同盟の目的を誤解している解答が多かったです。歴史の用語や人名についても、それらの言葉を単純に覚えるだけでは、知識として十分に生かすことができません。目的は何だったのか、何をした人なのかをきちんと理解しましょう。

(I)

【解答例】

問1 ④ 問2 ② 問3 ソグド 問4 ④ 問5 ① 問6 ③

問7 ゴア 問8 ④

問9 中国人信者が、祖先の祭祀や孔子の崇拝といった伝統儀礼である典礼に参加することを容認したこと。

問10 イギリス国教会 問11 ④ 問12 冊封

問13-1 ④ 問13-2 義和団

【講評】

キリスト教の中国への布教活動をめぐっての出題です。なじみの薄そうな問1、問3、問4も含め、基礎的な知識を問う問題は、よく解けている印象です。いっぽう、イエズス会の特色をたずねた問5や、「典礼問題」の説明を求めた問9のように、宗教に関係した突っ込んだ設問への正答率は高くありませんでした。問11はやや難問でしたが、①②など惜しいところを選んだ答案が多かったのは、勉強している証拠かもしれません。

(II)

【解答例】

問1 ムハンマド＝アリー 問2 ③ 問3 ナポレオン＝ボナパルト

問4 イギリスのインドへの道を遮断するため

問5 ① 問6 ① 問7 レセップス 問8 ① 問9 ④

問10 アフガーニー 問11 ④

【講評】

(II) では主に近代以降のエジプトについて問いました。記述式の問題は比較的よく解けていました。問1ではムハンマドという解答もありましたが、イスラーム教の開祖であるムハンマドなど同名の人物が複数いるため不十分です。また、問1、問3、問4と比べると、問7と問10の正答率がやや低かったです。マーク式については、問2と問6の正答率が50%以下となりましたが、全体としては高い正答率でした。

(III)

【解答例】

問1 ① 問2 ② 問3 ③・⑤ (順不同)

問4 ② 問5 ポトシ 問6 ③ 問7 人民の、人民による、人民のための政治

問8 リンカン／リンカーン

問9 共和党 問10 ① 問11 ③ 問12 ②・④ (順不同)

【講評】

(Ⅲ)の前半では、大西洋三角貿易をとりあげ、植民地経営や奴隷貿易がヨーロッパ、アメリカ、アフリカに与えた影響について問いました。問1の正答率は8割近く、問3、4でも6割を超えていますが、奴隷貿易の供給地域や規模を尋ねた問2、6では、それぞれ35%、41%と低いことから、歴史的事象の基本的知識はあっても、全体像がつかみきれていない印象が拭えません。こうした傾向は、合衆国の南北戦争を扱った後半にも見られます。問10の正答率は8割を超えました。他方で、戦争後の黒人の待遇は、南北戦争の歴史的意味を知る上で重要なポイントですが、これを問う問11の正答率は3割に過ぎません。木を見ると同時に森を見る必要があります。なお、記述問題は問9が難しかったようです。

(Ⅳ)

【解答例】

問1 ジャワ 問2 ④ 問3 ④ 問4 ハワイ 問5 キューバ
問6 オーストラリア 問7 ④ 問8 ① 問9 インドシナ
問10 A オランダ B アメリカ合衆国 C イギリス D フランス

【講評】

欧米諸国の植民地についての問題です。全体としてはよくできていましたが、問2の商品作物についての問題の正答率が50%とやや低めで、「てんさい」は寒冷地で栽培される作物であることに注意しましょう。問3の選択肢④「ハイチ」はフランスの植民地でした。アメリカ合衆国により女王が退位させられたハワイに関する問4、オーストラリアの先住民についてたずねた問7は特に正答率が高く、植民地政策への関心の高さを感じました。

一

【解答】

問一 (1) 収拾 (2) 期 (3) 潤沢 (4) 絡 (5) 性分

問二 (6) しっぺい (7) うれ (8) きっすい (9) ひご (10) せいちょう

【講評】

出題された漢字は、日常的に使用されるものです。問一は(1)(2)の正答率が低かったものの、問一全体としては7割程度できていました。問二は(7)(10)の正答率が低かったものの、問二全体としては7割程度できていました。大問一は、漢字の読み書きを問うとともに語彙力を問う問題でもあります。日頃から読書などを通して語彙の知識を増やしておくといいでしょう。なお、解答は、点画をはっきりと大きく、丁寧に書くよう心掛けてください。

二

【解答】

問一 ① 問二 ③ 問三 ③ 問四 ① 問五 ②

問六 まだ夢に半ば浸っているような声 問七 彼等 問八 ②

【講評】

全体によくできていました。問一は、二人が未来の姿を想像することを楽しんでいることがポイント。問二は美しさを強調しようとしています。問三。鳥の巣の存在に半信半疑でいます。問四は、「残酷なことをしている」に注意。問五。鳥の失策は、人間の住むそばに巣作りをしたこと、に発しています。問六は、夢から醒めた彼と対比します。問七は、二人をどう表現しているかに注意すれば容易。問八では『風の歌を聴け』は村上春樹です。

三

【解答】

問一 A③ B⑤ C② 問二 a③ b② c⑤ 問三 ②

問四 (1)④ (2)⑤ (3)④ (4)④ 問五 絶えてかた 問六 ⑤ 問七 ③

問八 ③ 問九 ④

【講評】

問一は基本単語・語句を確認し、問二・三は文法の基本を確認する問題です。問四は敬語と文脈から正しく本文が読めているかを問いました。(1)(2)(4)は尊敬語、(3)は謙譲語です。(3)は「母北の方」が大納言に「東の姫君」のことを語る会話文で用いられているのがポイントです。問五は「母北の方にだに」の「だに」の意味が重要です。実母の「母北の方」に

対してさえ「東の姫君」は「さやかにほをさをささし向かひたてまつりたまはず」なので、義父の大納言に対しては少しも姿を見せません。これと同じ内容を具体的に述べているのは最後の「絶えてかたそばをだにえ見たてまつりたまはず」です。問六は文末の「なむ」が希望を表すことを踏まえ、「母北の方」が「東の姫君」のことを語っている会話であることに留意すれば、正答できます。問七は2つの「心苦し」の内容を問いました。

それぞれ「東の姫君」に対する大納言と「母北の方」の気持ちを表しています。問六と問七は文脈をしっかりとらえなければ正答できず、正答率があまり高くありませんでした。問八は文章全体の理解度を確認しました。「西の御方」の将来について確定的なことは書かれていません。問九は基本的な文学史の問題です。

四

【解答】

問一 a ① b ② c ④ d ③ 問二 A ④ B ③ C ⑦ D ①

問三 e ③ f ① g ⑤ h ⑦ 問四 ③

問五 自由や多様性を損なう危険性 問六 ①・④（順不同）

【講評】

やや長い文章ですが、難しい内容ではありません。問一は語句の意味を問う問題、問二は接続詞を入れる問題で、言葉の知識だけでなく、文脈から判断する必要があります。どちらもとてもよくできていました。問三は文章前半の消費社会の乗り越え方をまとめたものです。e・fの正答率がやや低かったのですが、消費社会が非難される原因として、4段落目に「格差」、8段落目に環境破壊が挙げられていることを読み取って下さい。問四は、「(自分の)「正しさ」をみせびらかす」「消費社会を延命する」という部分から考えましょう。問五は抜き出し問題です。「消費社会を超えるという提案が望ましい社会を約束しているのかという権利上の問題」を考えるには、消費社会で実現できている望ましい権利とは何かを探してみましょう。文章の後半では、消費社会における自由や多様性がいかに大切なものを述べています。平等や環境保護のために新しく提案される社会では、これらが損なわれる危険性があるということです。問六は内容把握の問題です。②は「「格差」を拡大する要因」が誤りです。

2024年度 一般選抜3教科B方式 「英語」

B方式は前年度同様、大問3問が出題されました。2題は論説文で、1題は語法・文法を問う問題が出題されています。マークシートで答える問題が多くありますが、A方式同様、日頃から一定の分量の英語を読み、正確に要点を掴む力を養うとともに、基本的な語彙文法力を身につけておきましょう。

I.

【解答】

問1 (A)④ (B)② (C)① (D)② (E)②

問2 (ア)④ (イ)① (ウ)①

問3 (1)③ (2)② (3)①

問4 ②

問5 (A) technology (B) access (C) create (D) opportunity

【講評】

コロナ禍のアメリカで問題となった、テクノロジーに関わるスキルの格差を埋める方法として、コンピューターサイエンス教育の重要性およびゲーム制作の有効性を、教員の視点から説明した文章です。問1は語彙、問2は動詞の形、問3は語彙補充を問う問題です。問1(C)の動詞は、平等にするという意味で使われています。問3(3)は“at one’s own speed”「生徒一人一人に合った速さで」が正解です。問4は文脈に即して文中の単語の意味を読み取ることが必要です。問5は文章全体の要旨を完成するために本文中からキーワードを見つける問題で、よくできていました。ただし、空所に入る語の品詞に注意しないと、本文中に出てくる関連単語であっても不適合となります。

II.

【解答】

問1 (A)② (B)④ (C)② (D)④ (E)②

問2 (ア)②,① (イ)⑤,② (ウ)①,⑤ (エ)③,⑤

問3 (1)④ (2)② (3)④ (4)③ (5)④

問4 (a)① (b)② (c)② (d)① (e)②

問5 私たちは、自分の意志や気持ちに正直な人に惹かれる

【講評】

人のストレスと行動との関係は今までも知られていましたが、この文章は新しい実験結果を紹介し、ストレスに関係する行動を他の人々はどう見るか、その行動はどのような印象を人々に与えるか、について解説しています。問1は語句の意味、問2は並べ替え、問3は文法と論理を問う問題です。一番正答率の低かった問2(イ)は、証拠を付け加えるという

意味になります。問4の論旨の把握はよくできていました。問5の和文英訳問題では“those who …”という表現をとらえることがカギとなります。語句では intentions が意志、state of mind が気持ち、心の状態であることに注意しましょう。

III.

【解答】

- A. (1) ① (2) ③ (3) ② (4) ② (5) ② (6) ③ (7) ① (8) ① (9) ② (10) ③
(11) ③ (12) ③ (13) ④ (14) ① (15) ①
- B. (1) ① (2) ④ (3) ③ (4) ② (5) ③ (6) ②
- C. ③,⑤,⑥,⑧ (順不同)

【講評】

文法・語法・慣用句に関する問題です。全体として正答率の高い問題と低い問題がはっきり分かれる傾向がありました。意識して英語の慣用句、コロケーションを例文とともに覚える努力が必要でしょう。A(2)は“depending on”で「～に応じて」、B(6)の“be taken in by”は「～にだまされる」を意味します。Cは文法的に正しい文か否かを判定する問題で、③の“I became to think”は正しくは“I came to think”であり、誤りを含む文となります。“come to”「～するようになる」というフレーズを覚えましょう。

(I)

【解答例】

問1 ア 日本 イ 藤原広嗣 ウ 孝謙(称徳) エ 清和 オ 頼通

問2 (a) ④ (b) ③ (c) ② (d) ① (e) ② (f) ③ (g) ① (h) ④ (i) ①
(j) ③ (k) ④ (l) ④ (m) ③ (n) ② (o) ④

【講評】

伝説上、歴史上、長寿とされた人物に関する文章を読んで解答する問題です。問1ではアの「日本」(銀行)が、あまりに単純な解答だったためか、考えすぎて「第一国立」などとする誤答が比較的目立ちました。問2は、とくに誤答が多かった設問はありませんでしたし、難しいかと思っていた(n)(女院と天皇の組み合わせ)も、予想よりよくできていました。

(II)

【解答例】

問1 (a) ① (b) ② (c) ② (d) ④ (e) ② (f) ① (g) ④ (h) ③ (i) ③ (j) ③

問2 (ア) 1221 (イ) 1590

問3 鎌倉幕府滅亡後、後醍醐天皇を中心に建武の新政と呼ばれる新たな政治が行われたが、中先代の乱を契機に足利尊氏が後醍醐天皇と対立を深め、内乱状態に突入した。
さらに室町幕府の内部分裂を契機とする観応の擾乱により内乱は泥沼化した。

【講評】

問1については(a)(i)(j)の正答率が低かったです。(a)についてはやや難問ですが、活躍した時代と出自などの消去法からでも導き出されます。(i)(j)については多くの場合、教科書を熟読すれば解けます。問3については設問に対応する破線が本文中に引かれていなかったため全員を正解としました。受験生のみなさんには深くお詫びいたします。

(Ⅲ)

【解答例】

問1 ア 出島 イ 解体新書 ウ イギリス エ シーボルト オ アメリカ カ アヘン
キ 上知令 (上地令)

問2 (a) ① (b) ① (c) ③ (d) ② (e) ② (f) ③ (g) ③ (h) ② (i) ②

【講評】

江戸時代初めから幕末維新时期にかけての国際関係に関する文章を読んで解答する問題です。記述式の問1では、カとキが難しかったようです。カは清国とイギリスとの戦争であることを踏まえると正答が導き出されます。キは、江戸幕府の外交政策に関する用語を書く誤答が散見されました。天保の改革の諸政策を整理して理解しましょう。マーク式の問2では、(d)と(f)の正答率が他の問いよりも比較的lowかったです。(d)の地方知行制は、家臣に一定の領知を分け与える制度、コシャマインは1457年に和人に大規模な蜂起をしたアイヌの大首長の名前です。(f)の正答③の七分金積立制度は、徳川吉宗ではなく、寛政の改革における政策です。

(Ⅳ)

【解答例】

問1 ア 大津 イ ドイツ (フランス) ウ フランス (ドイツ) エ シベリア
オ 治安維持法 カ 日独防共 キ ノモンハン

問2 (a) ③ (b) ② (c) ③ (d) ② (e) ① (f) ② (g) ② (h) ④

【講評】

日露関係を軸に近現代日本について基本的なことがらを問いました。問1では、リード文をよく読めば、間違わないような語句の誤りも見られました。問2でやや難しかったと思われるものについて述べると、(e)は日米が戦争に至る流れです。(g)は戦後の日本が国際社会に復帰する際の国内外の情勢です。いずれも重要ですから教科書等を読み、しっかり整理しておいてほしいです。(h)については、シベリア抑留の知識や、その後の外交上の出来事を考慮すれば、正解を導き出せたと思います。

(I)

【解答例】

- 問1 ④ 問2 ④ 問3-1 シャルルマーニュ (カール大帝)
問3-2 ④ 問4 ③ 問5-1 太陽の沈まぬ国 問5-2 ①・④ (順不同)
問6-1 ③ 問6-2 ③
問7-1 ① 問7-2 社会党、共産党、急進社会党の中からいずれか一つ

【講評】

スペインに関する比較的古い時代が中心の出題なので、なじみが薄く取り組みにくかったかもしれません。しかし中世や大航海時代の全盛期に関連した基礎的な設問は、おおむねよくできていました。しかし問6-1で問うた近代のスペインについては、知識の整理が必要な方が多かったようです。フランス現代史から出題した問7-1、7-2は低い正答率でした。人民戦線内閣の歴史は、現代日本の「働き方」の問題を考える上でも参考になります。この機会にぜひ調べてみてください。

(II)

【解答例】

- 問1 フビライ 問2 ③ 問3 色目人 問4 ① 問5 ② 問6 ④
問7 北京 問8 ① 問9 ③ 問10 ③ 問11 ②

【講評】

(II) ではモンゴル帝国の拡大と東西の文化交流について問いました。記述式の問題はすべてとてもよく解けていました。ただし、問1ではチンギス=ハン、問7では南京という解答が一部で見られました。マーク式の正答率は全体的に非常に高かったです。13世紀前半のモンゴル軍の遠征についてたずねた問5は少し難しかったかもしれません。問9は正答率が低くなるだろうと予想しましたが、予想に反して高い正答率となりました。

(Ⅲ)

【解答例】

問1 農業革命 問2 (第2次) 囲い込み／エンクロージャー 問3 ⑤ 問4 ④
問5 ③ 問6-1 ② 問6-2 ④ 問7 インド 問8 ②
問9 ①・⑤ (順不同) 問10 工場法 問11 ③・⑤ (順不同)

【講評】

(Ⅲ) 前半のテーマはイギリスの産業革命です。その原因、経緯、影響について基本的な知識を問いました。選択問題の正答率は6割から8割と概ね高かったのですが、問3だけは目立って低く、3割を切りました。問2で「囲い込み」は概ね答えられています。その言葉の意味まで理解することが大切です。そのほか、記述問題では産業革命の影響を尋ねた問7がやや難しかったようです。後半は19世紀イギリスの自由主義改革と社会問題を取り上げました。低い正答率は問8の4割弱で、高かったのは問9の約8割です。用語はよく把握されていますが、出来事の意味や内容を聞かれると、正答率が下がります。問10が難しかった理由は、法律の名称からその内容が想像しにくい点にありそうです。

(Ⅳ)

【解答例】

問1 ① 問2 選帝侯 問3 ③ 問4 ③ 問5 カール5世
問6 マルティン＝ルター (ルター) 問7 オスマン 問8 ③
問9 シュレジエン 問10 ② 問11 七年

【講評】

神聖ローマ帝国とハプスブルク家に関する問題です。全体的によくできており、皇帝選挙の手続きを定めた文書を選ぶ問1と、ハプスブルク家の本拠地を尋ねる問3では、8割以上の人が正解していました。皇帝を選ぶ権利を持つ人を何と呼ぶかに関する問2では、言葉が出てこなかった人や、気づいても漢字を気候の「候」にしていた人がいて、「選帝侯」の場合は部分点としました。問4の正答率が5割程度とやや低めだったのも意外でしたが、ブラジルはスペインではなくポルトガルの植民地で、現在でもポルトガル語が用いられています。

【解答例】

問1

1. (a) 帰省 (b) 避難
2. 同音異義語が多く、声でルビを振らなければならないような異様な言語だから。
3. 同音異義語が多い状態を、漢字表記により識別できるからと放置していること。

問2

1. 混成、混声、混生、今世、懇情、懇請、懇誠、金精、根生、など
2. 同音異義語それぞれの漢字表記が想起でき、また前後の文脈からも判断できるから。
3. 相互に無関係だが偶然に同じ音を持つ同音異義語が多く、その多くは漢字表記の違いにより識別され、文脈上からも混同されることはまれだが、音声だけでは再度の説明が必要な程識別不能で、その状態が放置されている。

問3

1. ㊦ century ㊩ language ㊵ origins ㊥ separate ㊧ describe
2. 文化の優劣は、人間も同様だが、生まれたのが先だったか後だったかとは無関係である。
3. 中国語から文字体系を提供されたのであるから、確かに日本語は中国語に恩義があると多くの人は考えるだろう。
4. 漢字を取り入れたことにより、日本固有の言語の発展が止まってしまったことが幸いとはいえない理由の一つである。もう一つの理由は、漢字は中国語を表記するには適切であったが、日本語を書き表すには必ずしも理想的ではなかったためである。

問4

1. (a) × (b) × (c) × (d) ○ (e) ×
2. 中等教育では、アニメ・マンガ・J-POPといったサブカルチャーへの興味が最も高いが、高等教育では日本語そのものへの興味が最も高く、約4分の3が回答している。歴史・文学・芸術等への関心も上位にあり、特に高等教育で高い。また高等教育では、日本への留学目的が上位にある。中等教育・高等教育とも、国際理解・国際親善活動・異文化交流といったものは高くない。

問5 (下の講評を参照)

【講評】

今回は、日本語を学ぶ海外の学習者に対して、さらに日本語や日本文化に興味を持って深く学んでもらうための工夫を、日本語と漢字の特徴ならびに日本語学習者の目的調査の結果を踏まえて、論じてもらいました。

問1は、資料の文章をしっかり読むことができおり、正答率は高くなっていました。

問2では、2つの資料全体を踏まえて考察したりまとめたりする必要がありますが、文章の意味することや文脈を踏まえての解答が出来ていないものが少なくありませんでした。

問3は、英語問題であり、ここで用いられた英文は、日本語で書かれた資料1と資料2の内容とも関連するものでしたが、それらの資料では、漢字があることによるプラス面が書かれていたのに対して、資料3の英文は漢字が日本に入ってきたことへのマイナス面も書かれており、その内容を理解できていない解答が多く見られました。

問4は、図表を読み取る問題であり、全体的にはよくできていましたが、まったく読み取れないものに○を付けていたり、図を比較する論述では、重要と考えられるところから書いていなかったり、伝えようとしていなかったりといった解答も見受けられました。

問5は、資料1から資料4までのすべての資料に基づいた論述を求めており、すべての資料に基づき書かれたものも多くありましたが、一部のみを用いて自分の経験や主観に主に基づいて書かれたものも少なくありませんでした。資料に書かれた内容を根拠にしなから、自分の考えを論理立てて表現していくことが必要と思われました。

【解答例】

問 1 1. 表現 2. ④ 3. (a) × (b) ○ (c) ○ (d) ×

問 2 1. H 2. E 3. G 4. B” 5. 航空会社

問 3 1. ウ 2. イ・エ

3. (例) それ以来、本学はリベラルアーツ教育を提供し、学生らに自らの選択した分野の深い専門知識と幅広い視野とを育成することを目指してきた。

4. nurturing

5. We are proud of our alumnae for contributing to society in their respective areas of expertise and walks of life.

問 4 (下の講評を参照)

【講評】

年度最後の入学試験にあたり、受験者がどれほど本学についての知識をもち、どのようなイメージを抱いているかを念頭に作問しました。それぞれの学校には教育の理念というものがああります。本学に入学した学生に提供される学びの機会、そのすべての場面において、本学は本学の理念が活かされるように、さまざまな工夫を施しています。このような、一見目には見えない配慮に導かれて巣立っていく卒業生は、本学での学びをベースに、社会人として多方面で活躍しています。

問 1 は、教育学科で実際に提供された教育プロジェクトについての報告から出題されています。設問は、空欄に適切な言葉を埋める問題と、資料全体の内容の理解を問う問題とから構成されています。解答ではおおむねよい結果が得られました。

問 2 は、本学の卒業生の就職先に関して、資料を読み解いていく問題です。コロナ禍の前後でどのような変化があったのか、グラフからわかること、さらには推測されることを問うています。グラフから読み取ることのできる客観的な事実については正答率が高いのですが、グラフから推測されることを、文系大学としての本学の教学を前提に問う問題では、正解が少なかったのが印象的でした。

英語の能力を問う問 3 では、本学のホームページ英語版に掲載されている学長のメッセージを取り上げました。外国語の習得における重要な側面に、単語の表層的な理解を超えてそれぞれの言葉の意味の核となるものを把握し、そこから派生する〈用法の広がり〉や他の単語との〈意味の重なり〉を知ることがあります。この点に関連する問 3. 1、4 に正解が少なかったのは、残念でした。

問 4 は、問 1～問 3 で使用した資料に加えて新たな資料を追加し、これらに基づいて、どのような聖心女子大学像が得られるかを質問しています。問題文にある通り、本試験で示さ

れた資料のすべてに注意を払って、それらをひとつにまとめるような「総合的」なイメージを問うのが論述問題の主眼です。根拠資料の番号を明示して論点の一つひとつを整理した上で過不足なく論述できている受験生が複数いました。逆に、時間切れになってしまい、指定された文字数に達していない解答もあります。総合小論文方式の試験においては、論述問題の配点が大きなウェイトを占めるので、時間配分を誤らないようにすることが大切です。